



福島小学校だより

ふくしま

No. 7

令和5年10月31日



ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

音楽は「世界共通のこぼ」 ～土曜参観（音楽会）～

校長 中村祐佳子

10月21日（土）2限の土曜参観は、全校児童が体育館に集まり音楽会を開催しました。たくさんの保護者の方に来校いただき、子どもたちの発表の様子を見ていただきました。

子どもたちは、この日まで音楽の時間はもちろん各教室で練習をしてきました。「どう歌ったらこの曲の感じが伝わるかな」「もっとうまく演奏するにはどんなことに気を付けたらいいかな」と学級で話し合いました。練習を積み重ねるごとに上達して、当日は練習してきたことを精一杯発揮できる発表ができたと思います。

1年生から6年生、それぞれの発達段階に応じた発表で特に5、6年生の「虹」はリコーダーの音色が美しく響き、5、6年そろった歌声もさすが、高学年らしい素敵な演奏でした。全校で歌った「YUME日和」は、4月に「1年生を迎える集会」で歌ったことを思い出しました。1学期からの成長を感じました。

音楽は「世界共通のこぼ」と言われます。学年は違っても音楽で一つになることができます。福島小学校の子どもたちは、この音楽会を通して一つになることができ、この行事を通して周りの友達と協力すること、友達の良さを見つけること、たくさんの方々に褒めていただけたことでまた、ひと回り大きくなれたと思います。保護者の皆様方には、子どもたちの発表に大きな拍手を贈っていただきありがとうございました。

子どもたちの振り返りシートより

- ・2年生と1年生で歌った「にじ」は、声を合わせて歌えた。手話を上手にできたと思うよ。（1年生）
- ・しっかり歌えた。練習の時より上手にできた。きれいな歌声だった。体育館全体に響いてきれいだったよ。（2年生）
- ・しっかりリズムをとって声を大きく出せました。4年生の演奏は、聴いていて心地よかったです。（3年生）
- ・3年生のみんな、一緒に歌ってくれてありがとう。声を大きくして歌えたり、カスタネットをちゃんとリズムよくできた。（4年生）
- ・練習を始めたころよりだいぶそろっていたし、みんな声も出せるようになってよかった。6年生は、短い時間で練習してきれいなリコーダーの音ときれいな声と一緒に発表してくれてありがとう。（5年生）
- ・5年生と一緒にできてよかった。最初は全然できなかったけど、がんばって練習して全部できるようになった。みんな声が大きかった。（6年生）



3年生

花王和歌山工場に行ってきました！

社会科「工場の仕事」を実際に体験することができました。洗剤、シャンプー、歯磨き粉など、身の回りには多くの花王製品があります。「いっしょにエコ」という合言葉で自分たちにもできるエコ活動についても学び意識も高まりました。



食器を洗う時

- ・適量の洗剤を使う。
- ・鉛筆1本くらいの水量を出す。
- ・水を流しっぱなしにしない。



たくさんの質問をしました。

「花王はどうして月のマークですか」

「きれいなものを表すものだからです。これから、だんだんと満月になっていくお月様の形になっています。」

～子どもたちのふりかえりより～

「水を無駄遣いしないようにします!」「詰め替え用を買うとゴミが少なくなることが分かりました。」「工場のパイプを全部つなげると、和歌山から東京を3往復できる距離になるなんてすごい!」「ペットボトルをつぶしてから捨てます。」「人と機械が協力していました。」「リサイクルの大切さがわかりました。」「歯みがきの時はコップを使います。」「歯みがき粉は和歌山工場だけで作られていることを知りました。」「もらったビオレでしっかり手を洗います。」「もらった帽子を水切りに使うことまで考えられていました。」「また花王に行きたいです。」